



試験成績書番号 H30-01002

試験成績書

試験番号 第30-02-00120

試験一般名称 自律神経解析装置

試験製品名 Heart Wave Analyzer

製造者 株式会社 BDASH

〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西1丁目16-4
シルキーハイツ902号

この試験成績書に記載された試験結果は、提出された試験製品の単体試験によるものです。本成績書は、表紙1枚、本文4枚の合計5枚で構成されています。

試験及び成績書作成

承認

代表取締役 山本耕司 

平成31年2月5日 発行

株式会社 ガレージ99

〒060-0062 北海道札幌市中央区南3条西4丁目21番5
電話 011-221-0119



試験成績書目次

1. 単一周波数分解能力検査 _____ 2 頁
RRI テスト信号による LF 帯域内 : 0.08Hz
" " HF 帯域内 : 0.28Hz
※LF または HF 帯域内において周波数分解能力を検査する。
2. 複数周波数分解能力検査 _____ 4 頁
RRI テスト信号による LF+HF 帯域内 : 0.08Hz+0.28Hz
※LF と HF 両方の帯域内において周波数分解能力を検査する。
3. 単一带域外周波数分解能力検査 _____ 5 頁
RRI テスト信号による LF 帯域外 : 0.02Hz
" " HF 帯域外 : 0.6Hz
※LF または HF 帯域外において周波数分解能力を検査する。
※隣接周波数帯からの漏洩検査。
4. 複数帯域外周波数分解能力検査 _____ 7 頁
RRI テスト信号による LF 帯域外+HF 帯域内 : 0.02Hz+0.28Hz
RRI テスト信号による LF 帯域内+HF 帯域外 : 0.08Hz+0.6Hz
※LF または HF 帯域内外において周波数分解能力を検査する。
※複数波における隣接周波数帯からの漏洩検査。
5. 帯域外周波数漏洩分解能力検査 _____ 9 頁
RRI テスト信号による LF 帯域外+HF 帯域外 : 0.02Hz+0.6Hz
※LF と HF 帯域外における周波数分解能力を検査する。

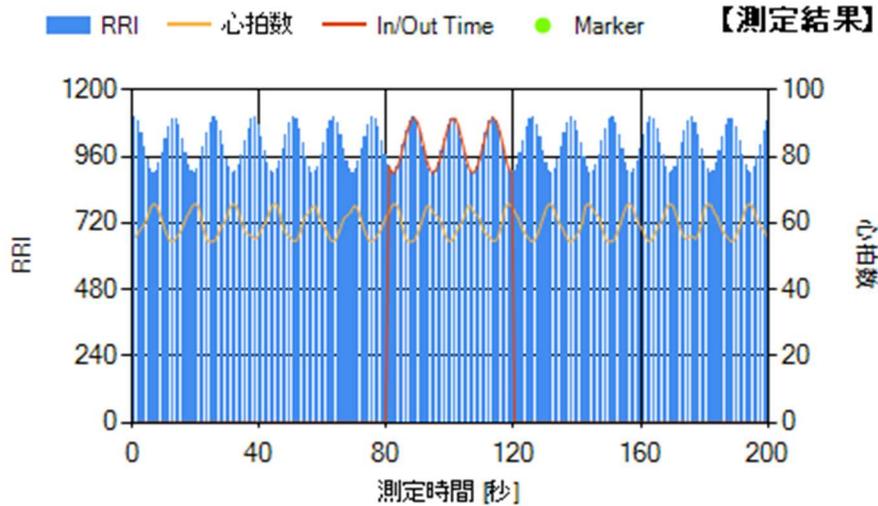
共通測定条件

- ・入力フィルターを使用せず
- ・測定項目の変更による再現性の確認を行う
- ・指定周波数帯域 LF : 0.04-0.15Hz , HF : 0.15-0.4Hz (参考) VLF : 0.003-0.04Hz

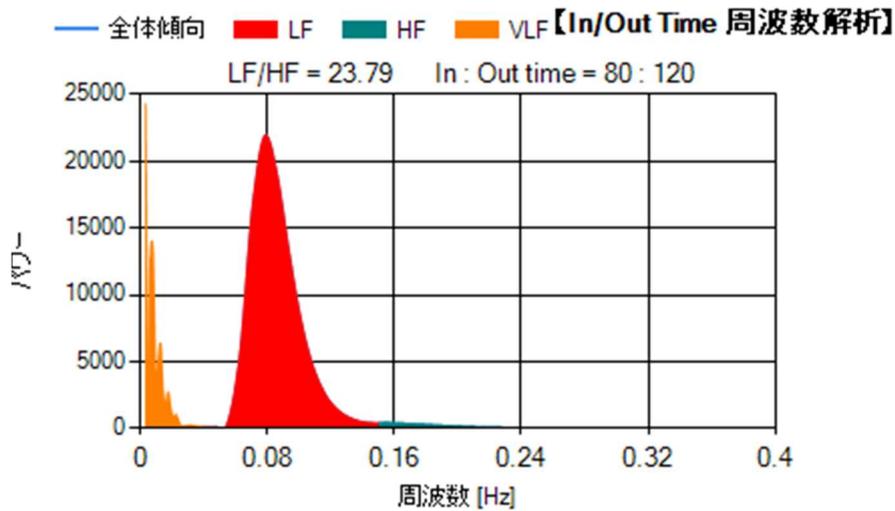
試験項目 1 単一周波数分解能力検査

目的 LF または HF 帯域内において周波数分解能力を検査する。

テスト信号 RRI テスト信号による LF 帯域内 : 0.08Hz



入力：テスト信号



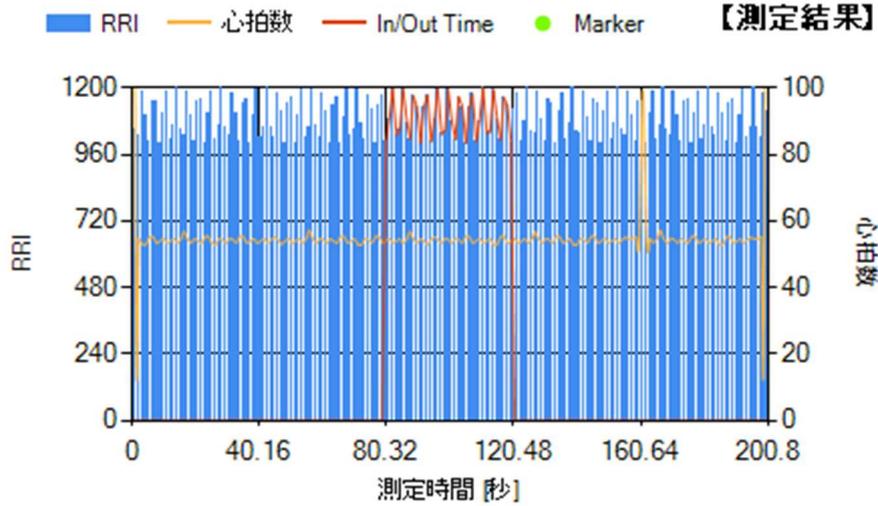
出力：スペクトラム解析後

性能評価 HF 帯域内パワー減衰量 基準 : -10.0dB 以上

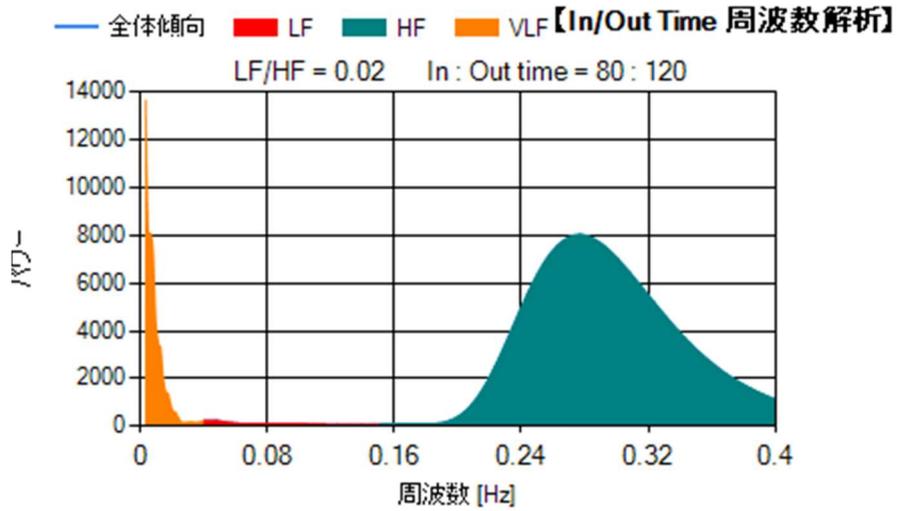
測定値 : -13.8dB

検査結果 : 合 ・ 否

テスト信号 RRI テスト信号による HF 帯域内 : 0.28Hz



入力：テスト信号



出力：スペクトラム解析後

性能評価 LF 帯域内パワー減衰量 基準 : -10.0dB 以上

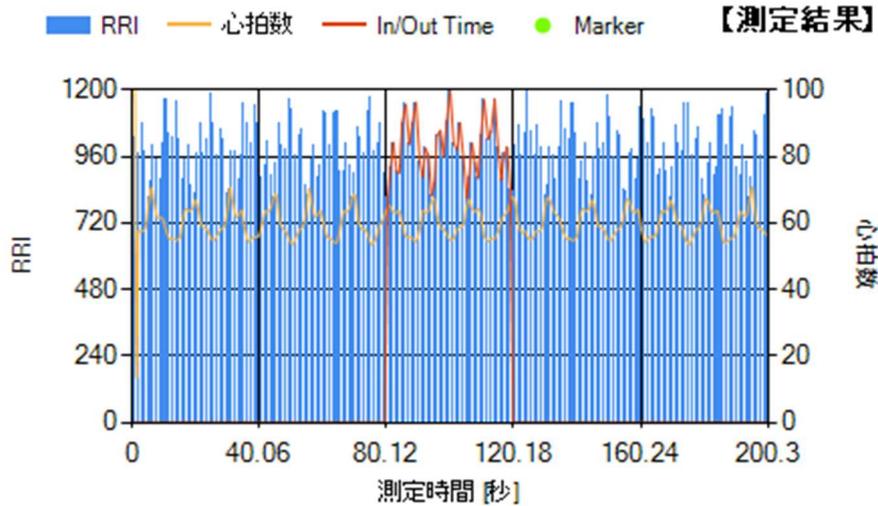
測定値 : -17.0dB

検査結果 : 合 ・ 否

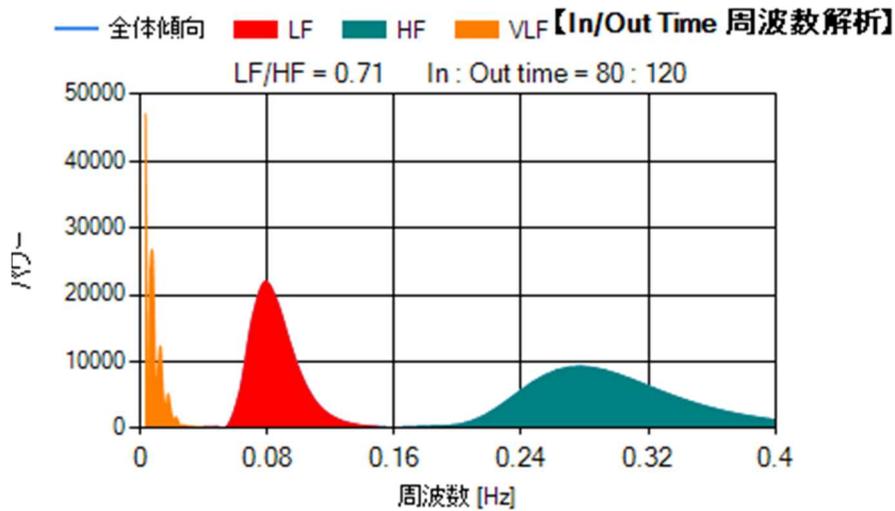
試験項目 2 複数周波数分解能力検査

目的 LF と HF 両方の帯域内において周波数分解能力を検査する。

テスト信号 RRI テスト信号による LF+HF 帯域内 : 0.08Hz+0.28Hz



入力：テスト信号



出力：スペクトラム解析後

性能評価 LF/HF 帯域内パワー比 基準 : $10 \log(11/25) = -3.57 \text{dB}$ 以下

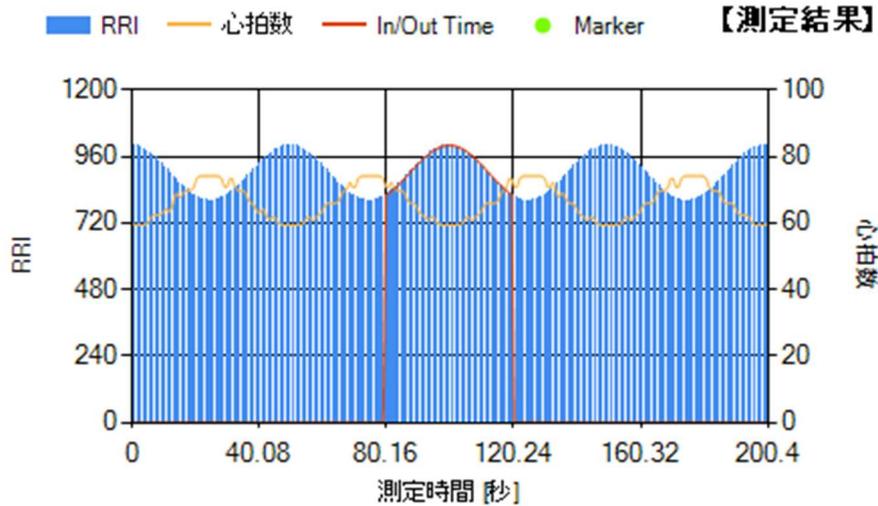
測定値 : -1.49dB

検査結果 : 合 ・ 否

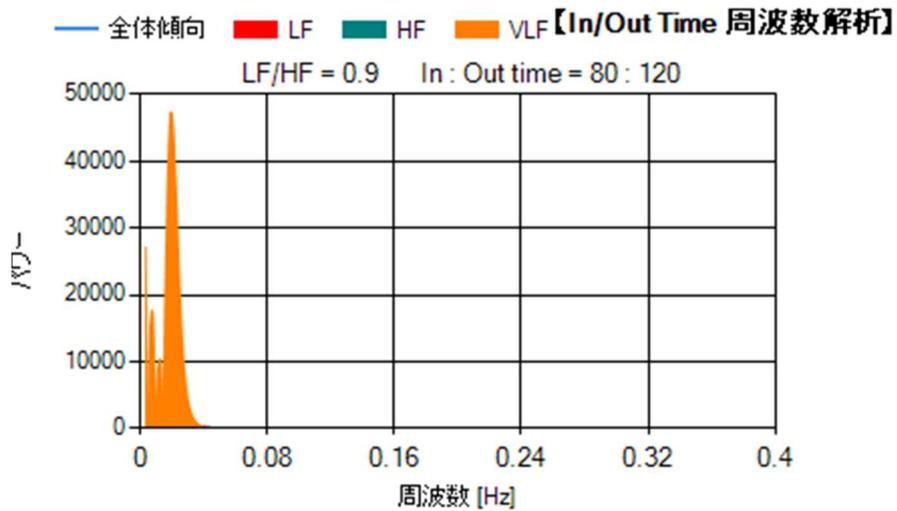
試験項目 3 単一带域外周波数分解能力検査

目的 LF または HF 帯域外において周波数分解能力を検査する。
隣接周波数帯からの漏洩検査。

テスト信号 RRI テスト信号による LF 帯域外 : 0.02Hz



入力：テスト信号



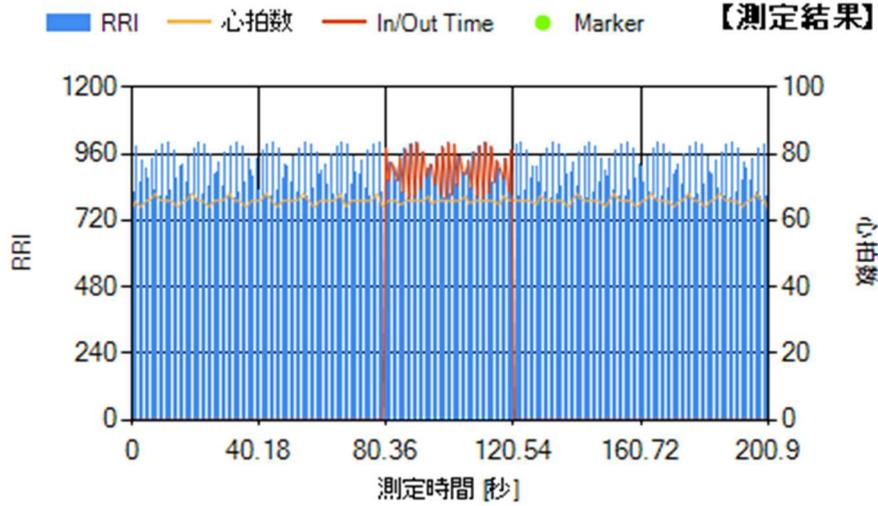
出力：スペクトラム解析後

性能評価 LF と HF 帯域内パワー : -10.0dB 以下

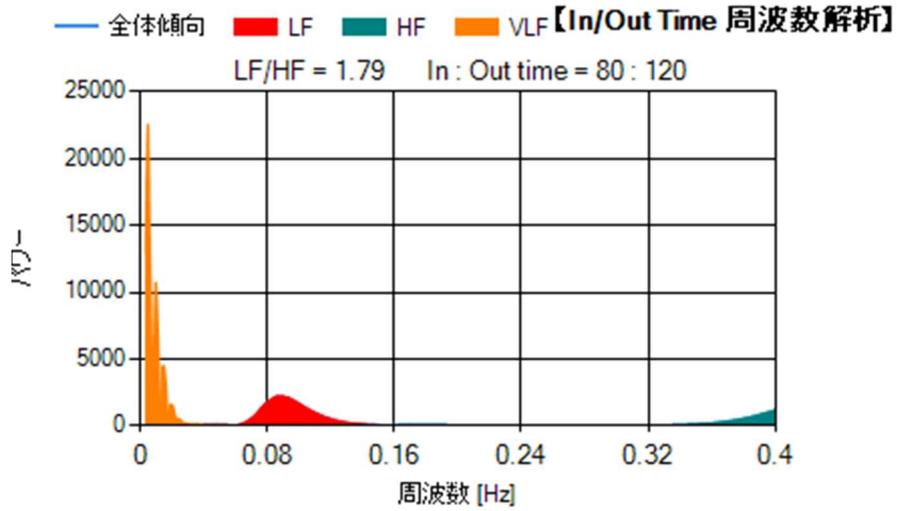
測定値 : 観測不可

検査結果 : 合 ・ 否

テスト信号 RRI テスト信号による HF 帯域外 : 0.6Hz



入力：テスト信号



出力：スペクトラム解析後

性能評価 LF, HF 帯域内パワー : -10.0dB 以下

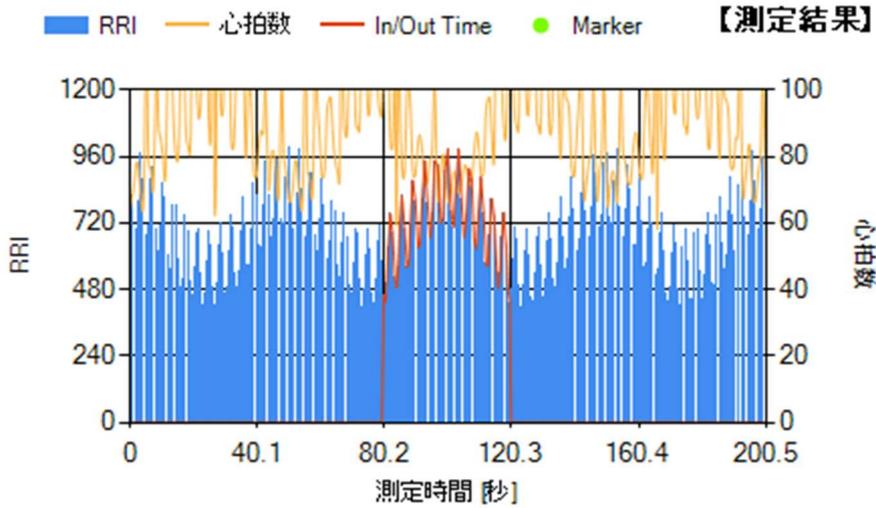
測定値 : LF/HF=-11dB/-15dB

検査結果 : 合 ・ 否

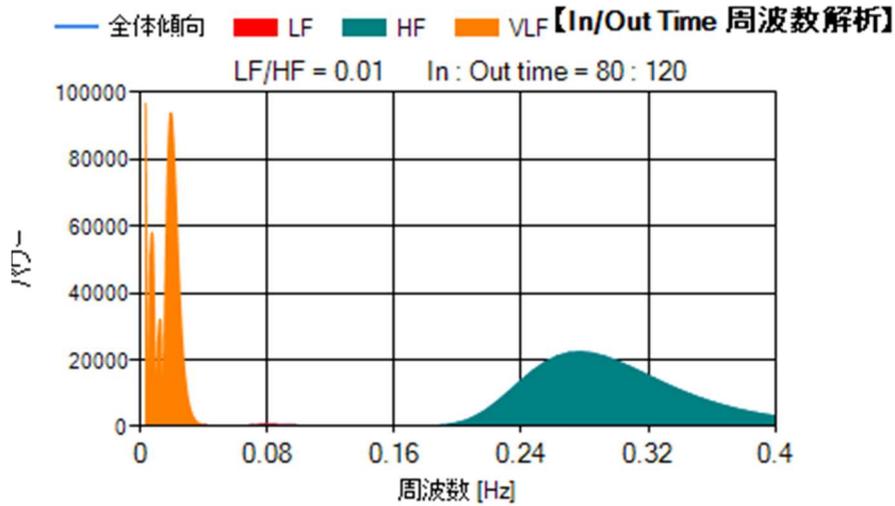
試験項目 4 複数帯域外周波数分解能力検査

目的 LF または HF 帯域内外において周波数分解能力を検査する。
隣接周波数帯からの漏洩検査。

テスト信号 RRI テスト信号による LF 帯域外+HF 帯域内 : 0.02Hz+0.28Hz



入力：テスト信号



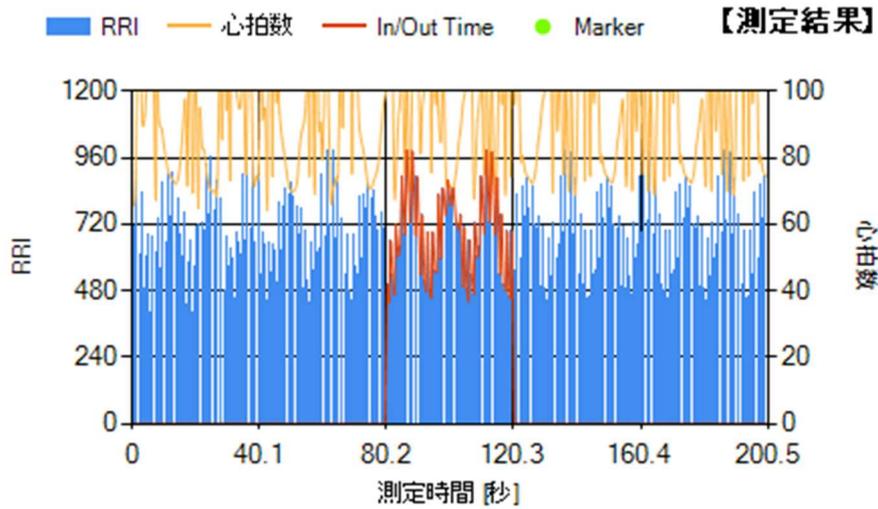
出力：スペクトラム解析後

性能評価 帯域外 0.02Hz による LF 帯域内パワー : -10.0dB 以下

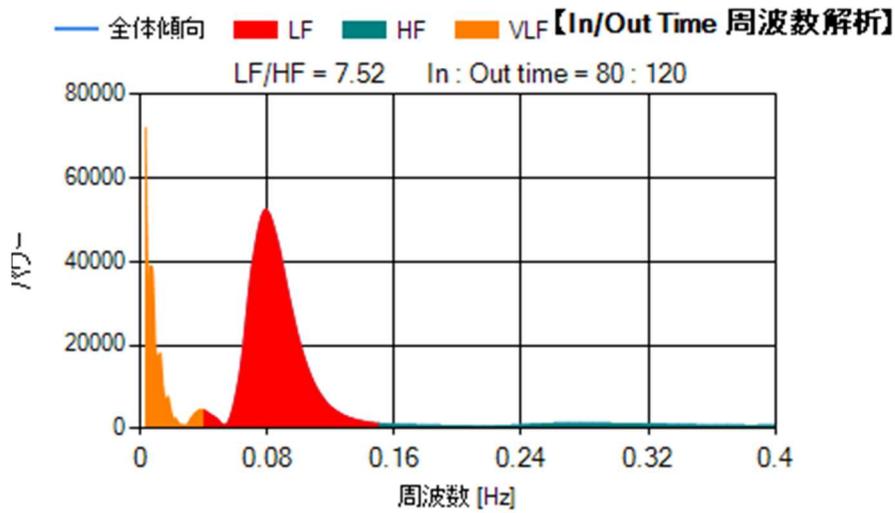
測定値 : LF=-25dB 以上

検査結果 : 合 ・ 否

テスト信号 RRI テスト信号による LF 帯域内+HF 帯域外 : 0.08Hz+0.6Hz



入力：テスト信号



出力：スペクトラム解析後

性能評価 帯域外 0.6Hz による HF 帯域内パワー : -10.0dB 以下

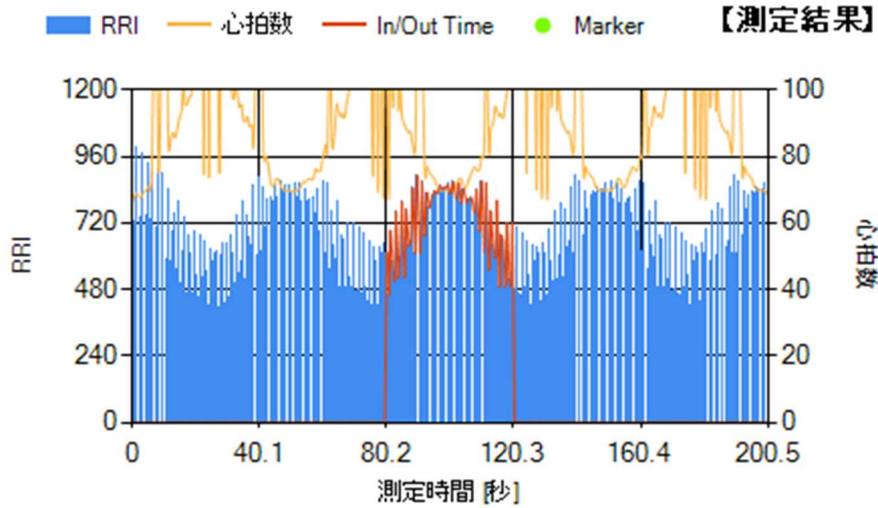
測定値 : LF=-23dB

検査結果 : 合 否

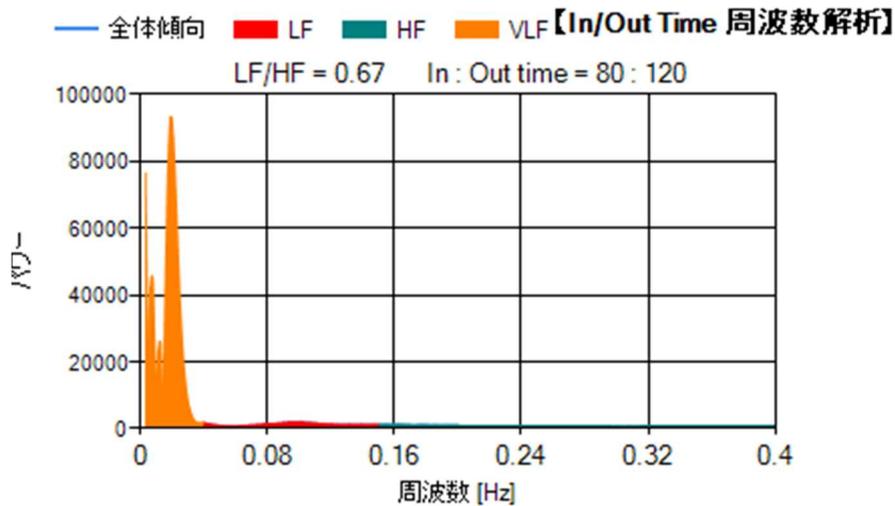
試験項目 5 帯域外周波数漏洩分解能力検査

目的 LF と HF 帯域外における周波数分解能力を検査する。
隣接周波数帯からの漏洩検査。

テスト信号 RRI テスト信号による LF 帯域外+HF 帯域外 : 0.02Hz+0.6Hz



入力：テスト信号



出力：スペクトラム解析後

性能評価 帯域外 0.02Hz+0.6Hz による LF, HF 帯域内パワー : -10.0dB 以下

測定値 : -25dB 以上

検査結果 : 合 ・ 否

検査総括

検査完了日	平成 31 年 2 月 1 日
検査官	山本 耕司 
試験装置	Panasonic Let`s NOTE CF-NX2 / Windows 10 Pro
検査結果	合格
指摘事項	なし